

西アジアのパレスチナ地方では、1948年にユダヤ人の国イスラエルがアメリカの支持で建国…イスラエルとアラブ諸国の対立は根本的には解決されず、…武力報復がつづいている。	中東問題について誤解するおそれのある表現である。
--	---------------------------------

中東戦争 西アジアのパレスチナ地方では、1948年にユダヤ人の国イスラエルがアメリカの支持で建国された。しかし、この地域に住むアラブ人を支持するアラブ諸国はこれを認めず、ただちに戦争を開始した。これ以降、イスラエルとアラブ諸国とのあいだで4回にわたる戦争がおこった。このイスラエルとアラブ諸国の対立は根本的には解決されず、こんにちもアラブ過激派のテロとイスラエルの武力報復がつづいている。

46番に対応した関連修正 (p215, 16行目の側注番号を変更する)

に分かれて対立した^①。これは……

① こうしたなかでドイツ

中東戦争 西アジアのパレスチナ地方では、先住していたアラブ人と、第一次世界大戦以降パレスチナでの建国をめざすユダヤ人とがはげしく対立していた^①。1947年の国連分割決議にもとづいて、翌48年、ユダヤ人の国イスラエルがアラブ人の意向に反して建国されると、この地域に住むアラブ人を支持するエジプトなどが戦争をおこした。こうして、イスラエルとアラブ諸国とのあいだで計4回にわたる戦争がおこった。イスラエルとパレスチナ住民との対立は、関係改善の努力もなされているが、根本的には解決されず、こんにちでもテロやその報復という形で武力紛争がつづいている。

に分かれて対立した^②。これは……

① 第一次世界大戦の早期解決をめざしたイギリスは、アラブ諸国の独立を認める協定や、パレスチナでのユダヤ人国家の建設を認める約束などをおこなったが、それぞれに矛盾した政策であったため、問題が根本的に解決されず、対立が深まった。

② こうしたなかでドイツ